

今月の  
テーマ

## 情報を使いこなす

この原稿を書き始めて早10年。「『思えば遠くへ来たもんだ～♪』。この10年間、連載を休んだのは1回だけで、それというのも東日本大震災3.11の影響で休刊せざるを得なかったためだ。振り返れば、入院しているベッドの上でもパソコンを持ち込み、原稿を作成していたこともあった。子供のころ、勉強の中で何が嫌いかというと、作文と読書感想文であったが、我ながら良くもまあ続けてこられたものだ。よく“ネタが続きますね”と言われるが、ネタにはそれほど困らないものの、問題は時間との闘いなのである。“いつも楽しみにしています”と言われると手を抜けないし、“なんともおだてりや木に登る”てな具合だ。今回は121号、11年目に突入だが10年を経過したところで、情報提供のあり方と、その情報活用の仕方を改めて考えてみよう。4年ほど前にも一度、情報をテーマにしたことがあったが、今回は情報の価値とその活用について考えてみようと思う。

さて、「情報」という言葉は何の疑問もなく何気に使っているが果たして何者か…?例によって辞書で調べてみたら、何かとんでもないことに足を踏み入れてしまった感がするが、端的な意味は次の通り。

①ある物事の内容や事情についての知らせ。インフォメーション。

「事件についての情報を得る」「情報を流す」「情報を交換する」「情報がもれる」「極秘情報」

②文字・数字などの記号やシンボルの媒体によって伝達され、

受け手に状況に対する知識や適切な判断を生じさせるもの。「情報時代」

③生体系が働くための指令や信号。神経系の神経情報、内分泌系のホルモン情報、遺伝情報など。

とまあこんな具合だが、これでは何とも説明がつかないので「生活知恵袋」的な定義付けをしよう。情報とは“物事を判断するために暮らしに無くてはならないもの”と定義づけこの先の話を進めていくことにする。ちなみに、本情報誌「αKuRaSu(エー・クラス)」の表紙最上部に、“アクティブに暮らす。秋田で暮らす。秋田の情報満載!”と書いてあるのをご存じだろうか。秋田の情報誌としての責任と情報の使いこなしを改めて考えてみよう。

つぶやき  
がんちゃんの

生活に何かと役立つ連載コラム

# 生活知恵袋

せいかつちえぶくろ

Vol. 121

## ● 情報の持つ価値

情報格差という言葉(慣用句)があるが、生活上の利益において、情報を持つものと持たないものは、大きな格差が生じる。情報を持っていても使用・活用できない人々にとっては持っていないも同様で「絵に描いた餅」になりかねない。また、情報が欠如していることにより、手に入るはずの利益を逃したり、回避できるはずの損害を被ったりすることもある。平たく言えば、“知らないければ損をする”とも言え、情報格差における利益格差は無限大に広がるといつても過言ではない。

それだけではなく、情報自体が間違っていた場合は、当然ながら不利益につながりかねない。さらには誤った情報や悪意の情報もまた多大な損失を招きかねない。いわば、入手の方法や利用の仕方で、良くも悪くも変わってしまうものなのである。

## ● 飛び込んで来る情報を見分ける

情報社会と言われる中にあって、私たちの周りには情報が溢れかえっている。黙っていても飛び込んでくるものがあれば、追いかけ押しかけられるものさえある。それらの情報の中から有益なものを見分けるはどうすれば良いのだろうか…。

一見、優しく親切に見えていてるものの中には、悪意が隠れているものも少なくない。騙されないように仕掛けてくるだけに、それを見抜く



こちら

## 保険と暮らしの相談センター

“生命保険でこんなお悩みはございませんか!?”

- ◆ 保険の見直しを検討している
- ◆ 加入している保険が本当に良いのかわからない
- ◆ 更新時期が近く、保険料がアップしてしまう
- ◆ 将来の子供の教育費が心配

相談は無料!!  
納得いくまで相談できます。

お気軽にお相談ください。

株式会社 トータルライフサポート

〒010-0916 秋田市泉北3丁目17-22

● 営業時間／9:30～18:30

(土・日・祝日は9:30～17:00)

● 定休日／水曜日

TEL 018-827-7611

FAX 018-827-7610

URL <http://tls-akita.co.jp>



● 紳士服のコナカ

● すずきクリニック ● エネオス

● 新国道 当店

● マクドナルド

● 山王十字路

● 洋服の青山

● かんきょう

● さとうひびき

● まつやま

● かわら



のは簡単なことではない。時に情報は形がないものだけに、相手の行動を操ってしまうことさえある。そんな中で、疑いすぎて必要な情報をまでシャットダウンしてしまっている方も少なくない。以前、私自身も疑われたことがある。そんなうまい話のある訳ないだろうと、家族の方が確認をしに来たこともあった。勿論、誤解は解けたが慎重になりすぎるのもまた、そのチャンスを失つてしまいかねない。惑わされ、振り回されないためにも結論を出す前に、然るべき人や場所に相談することをお勧めする。職場においてはホウレンソウという言葉を「報・連・相」と使うことがよくある。これは報告・連絡・相談のことであり、この大切さは説明しなくとも理解いただけるだろう。まずは、家庭生活における様々な相談の窓口をどこにすれば良いのか、事前に決めておくことをお勧めする。

### ● 情報を追いかける

情報を使いこなすのは、なにも飛び込んでくる情報だけではない。先に述べたように、飛び込んでくる情報の中にはどうでも良いようなものも多い。これらの情報は、水面にブカブカ浮いているようなもので、釣りで言えばエサ取りと言われる邪魔な存在である。必要とするものや有益なものは、水面にブカブカ浮いてる物の陰に隠れていて、なかなか見えてこないものだ。ならば、邪魔なものをかき分け、底にある“必要かつ有益な情報”を探し当てなければならない。しかし、見えていないものを探すのは容易ではないことも事実だ。では、いったいどうすれば有益な情報が手に入るのだろうか。以前、「金融融リテラシー」を身に着けることの必要性を解説したことがあったが、覚えているだろうか……まさに、これが必要なのである。金融広報委員会ではホームページ上でも様々な情報を提供しているし、講演会・セミナーを開催し「金融リテラシー」を身に着けるための情報提供を行っている。また、町内会やグループ・サークルなど地域社会での、出前講

座の要望にも無料で講師を派遣しているので、是非とも利用していただきたい。さらに個別の問題に対する情報を入手するには、かかりつけのFP（家計のホームドクター）を持つことが有効だ。また、自らが行動し情報収集することも大事だが、多ければ良いというものでもない。無造作な情報収集はむしろ混乱を招き、判断を誤らせてしまいかねないからだ。迷つたら、ためらわず専門家の知恵を借りることが賢明な判断だ。

### ● 使える情報

皆さんは「ふるさと納税」をご存じだろうか？ メディアを通じて、そのお得さは何となく分かっているものの、実際にされている方は極めて少数だ……。何故か？ お得さは分かってるのに、多くの方が利用していないのは何故なのか？ 皆さんの周りに、その利用における手続き方法や、効果の具体的な内容を知る人は少ない。これらの情報は、なかなか飛び込んでは来てくれない。ゆえに、面倒くさそうとか、難しそうと思われているようだ。皆さんの周りに、利用方法を具体的に享受してくれる人はいますか？ このような情報を提供したところ、その人の利益にはつながらないことも、一つの要因かもしない。

### ● 来月号は

“分かっちゃいるけど貯められない”ズバ

みようと思うのか、いずれにしてもあなた次第だ。因みに、これまで関わった方の殆どが、“もっと早くやつておけば”と口を揃える。そして、始めた方の殆どは止めない。例として、「ふるさと納税」を挙げたが、各種税金、不動産、保険（生保・損保）、ローン、年金、相続・遺産分割などなどまだある。これらを生かすも殺すも皆さん次第だ。

### ● 情報をコントロールする

情報はその入手の仕方や使い方次第で、利益と損失どちらにも行けてしまう。諸刃の剣とも言えるが、怖がつたり面倒くさいと止めてしまうことだけはしないでほしい。情報の適切な見極めと判断力さえあれば、足元の利益のみならず中長期的に劇的な効果をも生み出してくれるはずだ。一步足を踏み出すだけで、手に入るのは沢山ある筈だ。ただし、利用するにあたっては次のことに留意し、賢いコントロールの下に置かなければならぬ。

①情報は無くてはならないものであるが、有

りすぎることは無に等しくなり振り回されてしまうもの。

②形の無いものだけに、安易な利用をせず、真偽の見極めが必要。

③悪意のある者に踊らされ、操られてしまう危険性もあること。

④受け手の解釈によって別の意味を持つもの。

⑤必要情報・有益情報の入手は自らの行動で得られるもの。

負の情報を振り回されないためにも、今後やっている方”を問うてみたら、50名の参加セミナーにおいては1名、100名のセミナーでは2名、15名のセミナーでは0名といふ結果だった。この記事を見ている方々の中にも、未だに始めいない方が少くないはずだ。本当に有益な情報は、自らが行動しないと見えてこないものが多い。情報を持つものと持たないもの、情報を活用する者としない者の格差は、先に述べた通り無限大に広がる。今この記事をご覧になっている方も、これで終わるのか、そんなに言うなら始めて